

独立行政法人

国立公文書館

NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN



平家物架

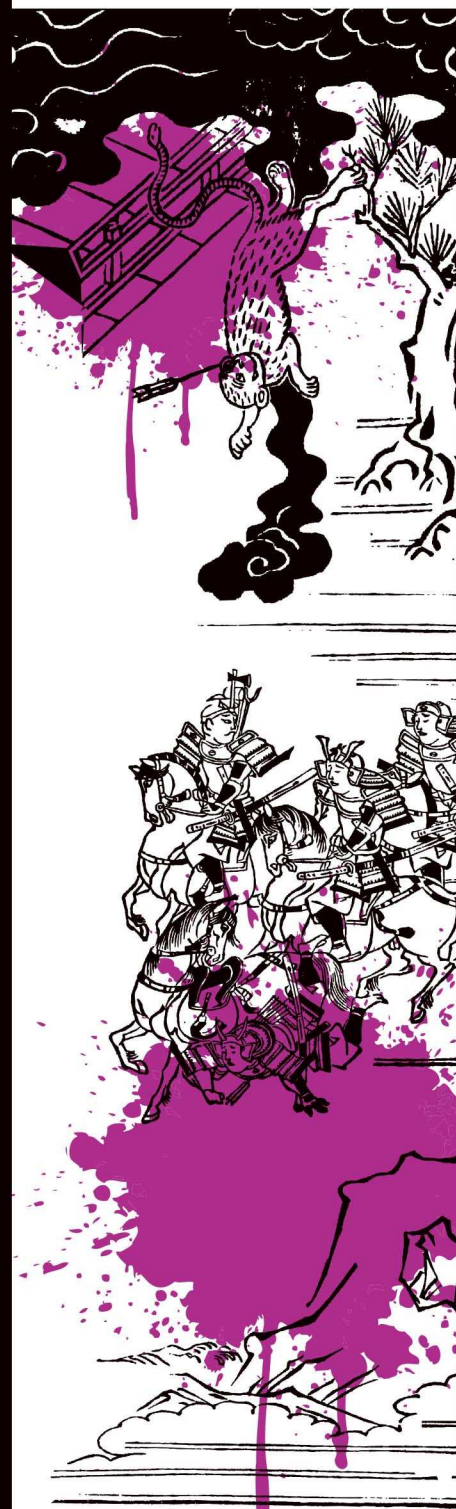
妖しくも美しい

平成 30 年

7月21日(土)
~9月1日(土)

入場
無料

平成 30 年度 第 2 回 企画展



開催時間

月~土曜日

午前 9 時 15 分
~午後 5 時

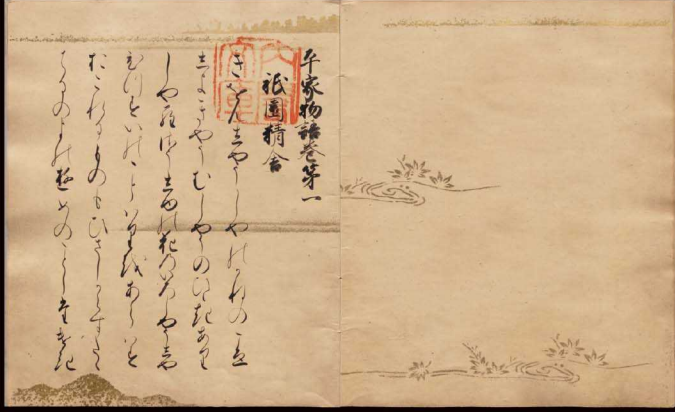
※日曜・祝日は休止

平家物語

妖しくも美しき

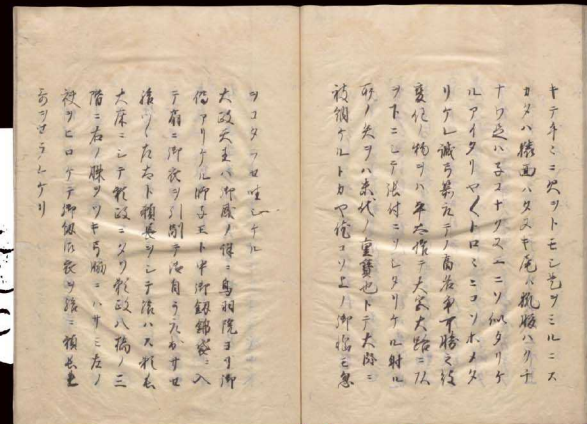
諸行無常の武士たちのドラマ—— その背後に暗躍する怨霊・天狗・魍魎魍魎！

平家一門の栄枯盛衰を描いた『平家物語』には、教科書にも掲載される有名なエピソードのほかにも、不思議な逸話が多く収められています。平清盛誕生から900年を迎えるこの夏は、源平合戦の背後に蠢く妖しくも美しい“モノ”たちの声に耳を傾けてみませんか？



『平家物語』

画像は『平家物語』の冒頭部分、巻一「祇園精舎」。本書は金泥・銀泥の下絵が施された美しい豪華な本で、紅葉山文庫に所蔵されていたことから「秘閣粘葉本」の通称で知られています。「秘閣」とは紅葉山文庫の別称。また「粘葉」とは和本の綴じ方のひとつを指します。



『頼政記』

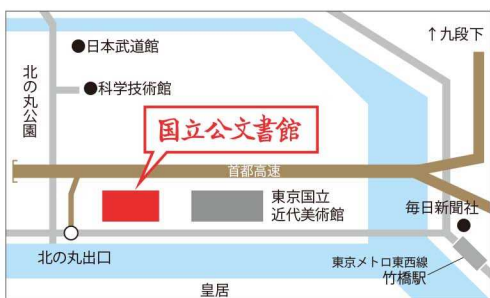
平家打倒を掲げて挙兵した源頼政に関する記事をまとめた写本で、『平家物語』の異本のひとつに数えられています。物語によれば、頼政は紫宸殿に現れた謎の怪鳥「鵄」を弓で射落として退治し、近衛天皇から褒美に「獅子王」という太刀を下賜されたといわれます。和学講談所旧蔵。



『源平盛衰記』

『平家物語』の異本のひとつ『源平盛衰記』のうち、宝永4年(1707)に横型絵入り本として出版されたもので、内務省の旧蔵書。挿絵は、平忠盛(清盛の父)に、池から現れた大蛇が襲い掛かろうとしている場面です。

独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3番2号
TEL 03(3214)0621 <http://www.archives.go.jp>
@JPNatArchives @JPNatArchives
アクセス 地下鉄東西線竹橋駅下車 [1b出口] 徒歩5分



ギャラリー・トークのお知らせ
企画展の見どころを企画者が解説します。
※所要時間 30分程度 ※事前申込不要
※1階展示場へお集まりください。
7月25日(水)午後2時～
8月22日(水)午後2時～